

令和5年度  
栃尾森林事務所  
部内概要

# 栃尾の国有林

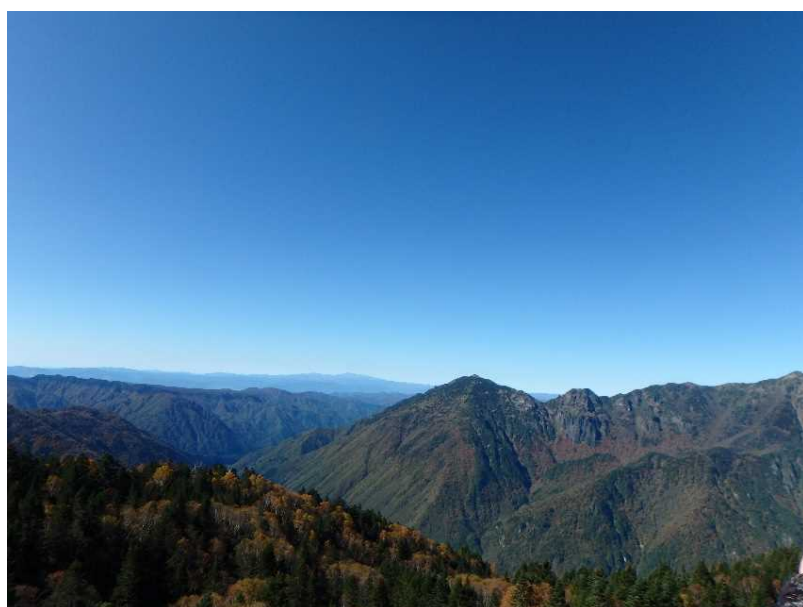


小池新道入口より

# 栃尾森林事務所管内図



長野県



(新穂高ロープウェイから遠望の様子)

## 〈地況〉

**地形** 栃尾森林事務所は岐阜県北東部に位置し、北アルプスの高山市奥飛騨温泉郷内の国有林を管轄しています。日本の屋根と呼ばれる北アルプス、飛騨山脈の一端をなす笠ヶ岳、抜戸岳、弓折岳、樅沢岳、槍・穂高連峰、焼岳、乗鞍岳の山々が連なり、その景観は雄大で壮絶です。9,576haの国有林においては、その標高は786m（栃尾）から3,189.5m（奥穂高岳）におよび、複雑で急峻な地形となっています。古くから奥飛騨温泉郷は飛騨と信州を結ぶ峠道であり、鎌倉時代には北陸諸国と関東をつなぐ鎌倉街道が新穂高温泉から中尾峠を越え、焼岳の中腹を巻いて信州に延びていました。現在は、国道41号線と158号線471号線により、富山や長野へと通じています。

北アルプスの絶景や地勢は多くの登山者の憧れであり、季節を問わず多くの登山客が訪れます。また、奥飛騨温泉郷には平湯、福地、新平湯、栃尾、新穂高の5つの温泉地や、飛騨・美濃紅葉三十三選にも選ばれている見事な紅葉があり、観光にも人気のエリアです。

## 〈地況〉

**水系** またその水系は、槍・穂高連峰、笠ヶ岳を源とした右俣、左俣両溪谷を流れる蒲田川と乗鞍岳・安房を源として流れる平湯川に別れ、これらが合流して高原川となっています。高原川は富山県猪谷で宮川と合流し、神通川を担う水系として日本海に注いでいます。

**地質** 部内周辺は、飛騨外縁帯の構造が見られ、飛騨変成岩、飛騨花崗岩等で構成されています。また、高原川、蒲田川周辺は温泉が湧出しています。また、比較的標高の高い地域であり基岩は酸性岩が多いため、ポドソル化土壌の占める割合が高く、標高1,600m以上の山地では大部分が湿性ポドソルとなっています。標高1,600m以下は、おおむね褐色森林土で占められています。

**気候** 山岳特有の天候急変の山岳気象に影響されるところが大きく、気温の年較差が大きい内陸性気候を示します。年平均気温は9.7℃と低い地域です。

年間降水量は約2,000mm、年間積雪量は611cmと県下でも有数の豪雪地帯です。時には局地的豪雨に遭うこともあります。

年	降水量(mm)		気温(℃)			雪(寒候年・cm)※		
	合計	日最大	平均			降雪の 合計	日降雪の 最大	最深 積雪
			日平均	日最高	日最低			
2022	2149.0	87.00	10.2	16.2	5.8	653.0	41.0	122.0
過去30年平均	2004.2		9.7	15.6	5.1	611.0	43.0	99.0

※気象庁の気象データより、栃尾のデータに雪データがないため、雪データは神岡のものを使用



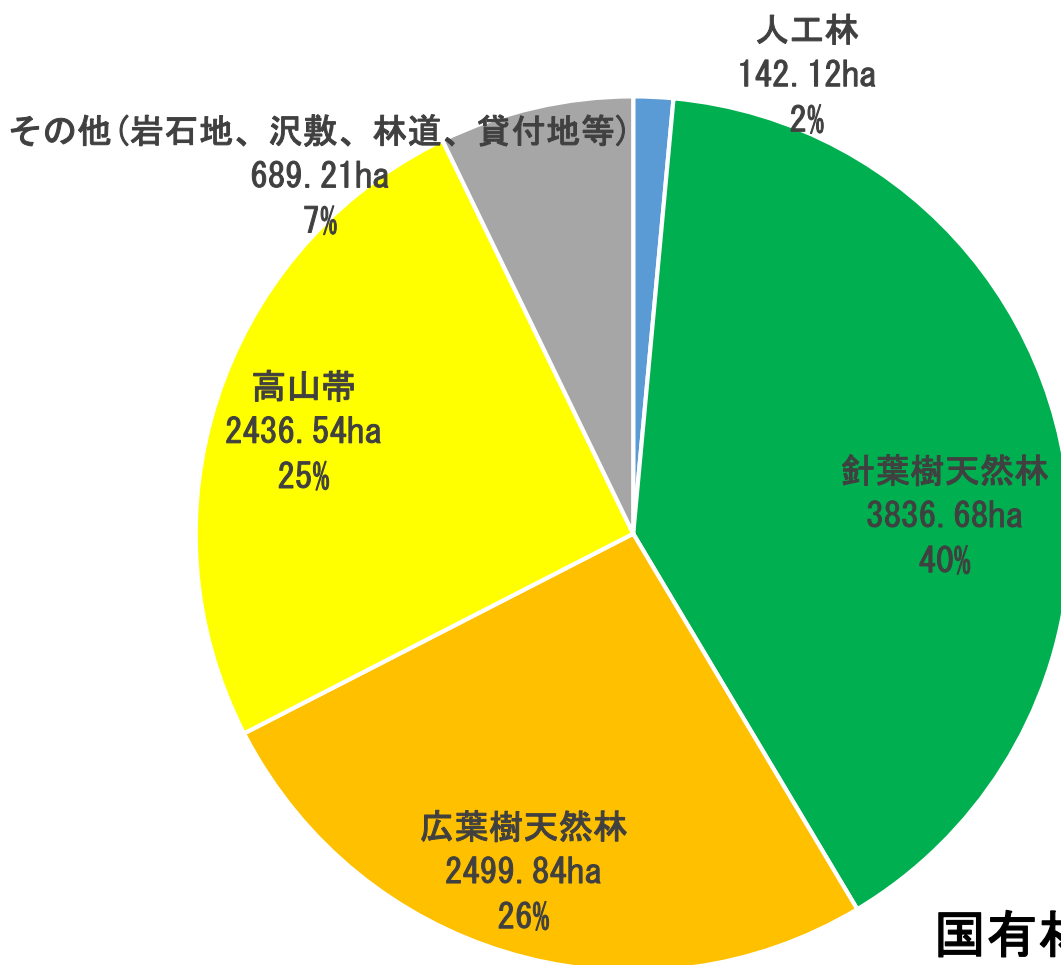
## 〈林況・植生〉

栃尾森林事務所部内は国有林の標高差が2,400mにも及ぶため、多種多様な植生を観察することができます。

天然林については、標高1,800m付近までの比較的緩傾斜地にブナ、サワグルミ、トチノキ、シナノキ、カツラ、ホオノキ、カエデ、ミズメ、ウダイカンバ、シラカンバ等の広葉樹が多く見られ、急傾斜地の尾根筋及び岩石地では、ヒノキ、サワラ、ネズコ等の針葉樹の植生が見られます。また、標高1,600m付近からブナ、サワラ等も混交しはじめ、徐々に亜高山常緑針葉樹のアオモリトドマツを主体とするコメツガ、トウヒ、シラベやダケカンバ等亜高山植生へ変化していきます。標高2,400m付近よりハイマツの群落が見られるようになり、ナナカマド、ダケカンバ、ミヤマハンノキ等が群集するハイマツ帯が標高3,000m近くまで続きます。また季節には、山岳地帯で綺麗な高山植物の一斉開花が見られることもあります。

人工林の中心は、高海拔で多雪地帯の標高1,000~1,500m地点となり、カラマツを筆頭にスギ、ヒノキ、サワラ等を植栽しています。

### 国有林野面積割合



国有林野面積合計  
9604.39ha

## 〈保安林〉

管轄区域のほぼ全域が保安林に指定され、内訳は下表のとおりです。

保安林の種類	役割	面積 (ha)	割合
水源かん養保安林	部内の大半を占め、清流高原川をはじめとする地域の河川の洪水の防止や、地域の皆様の生活に欠かせない水資源の維持のために森林を管理しています。	2,069	21.8%
土砂流出防備保安林	急傾斜地や砂防指定地などを中心に指定されており、樹木および地表植生その他の地被物の直接間接の作用によって、山が崩れて生命や財産、生活インフラなどに影響の出ることのないように管理しています。	7,400	78.2%
保健保安林	森林の持つレクリエーション等の保健、休養の場としての機能や、局所的な気象条件の緩和機能、じん埃、ばい煙等のろ過機能を発揮することにより、公衆の保健、衛生に貢献します。	44	0.5%
干害防備保安林	森林の水源涵養機能により局所的な用水源を保護し、干害の防備に努めています。	30	0.3%
計		9,469	

注) 干害防備保安林、保健保安林は水源かん養保安林と重複して指定されています。



土砂流出防備保安林  
白谷国有林



干害防備保安林・  
保健保安林  
カイシラ山国有林



水源かん養保安林  
平湯国有林

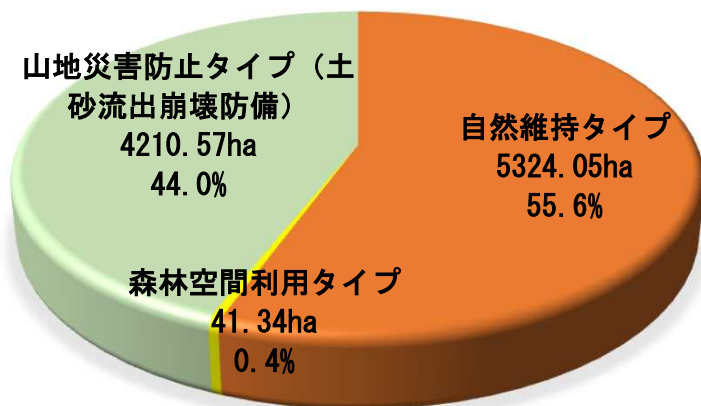
## 〈国有林の機能類型について〉

林野庁はその主な目的に応じて国有林を5種類の機能類型に分類しています。栃尾森林事務所部内にはそのうち主に3種類の機能類型が存在しています。

保安林と国有林の機能類型の最大の違いは、保安林が国民の安心・安全な生活を守ることを念頭に置いているのに対して、国有林機能類型は森林の持つ機能を最大限に発揮するためにどのように管理していけばよいのかを念頭に置いているという点です。国有林では森林の持つ多面的な機能をふまえて、これらの分類に基づいて国有林の管理経営を実施しています。

区分	管理経営の方針
山地災害防止タイプ	山崩れなどの災害を防止する機能を重視する国有林です。
自然維持タイプ	生態系の保全や野生生物の保護など自然環境を維持する機能を重視する国有林です。
森林空間利用タイプ	森林レクリエーションなど森林とのふれあいの場としての機能を重視する国有林です。

### 機能類型別面積割合



## 〈レクリエーションの森〉

栃尾森林事務所部内には、レクリエーションの森として平湯国有林に風致探勝林が設定されています。平湯の風致探勝林は、平湯温泉の後背林で多様な樹種からなる針広混交した天然林となっています。

林内には、森の巨人たち100選にも選ばれている巨樹・巨木の「平湯の大ネズコ」があり、歩道も整備されていることからハイキングなどに適しています。中部森林管理局HPに掲載している国有林おさんぽMAPの「平湯大ネズココース」を参考にしてみてください。

詳細 (<https://www.rinya.maff.go.jp/chubu/welcome/invitation/sanpo-map.html>)



平湯の大ネズコ  
(平湯国有林内)



お散歩マップ

## 〈保護林〉

栃尾森林事務所部内においては、保護林として平湯ダケカンバ遺伝資源希少個体群保護林と乗鞍岳生物群集保護林の2つが指定されています。

平湯ダケカンバ遺伝資源希少個体群保護林は原始的なダケカンバの群生地です。ダケカンバは亜高山帯の落葉広葉樹を代表する種であり、このダケカンバを保存することにより主要林業樹種としての材木遺伝資源としています。

乗鞍岳生物群集保護林は、乗鞍岳山頂部に広がる火山群、カルデラ（湖沼）等の特徴ある地形・地質と亜高山帯から高山帯に分布する植生等により構成される生態系、景観等を保護することを目的としています。乗鞍岳では標高2,500m付近から山頂に向けて広大なハイマツ等の群落が生育し、特別天然記念物でもあるライチョウの生息地となっています。

平湯ダケカンバ遺伝資源希少個体群保護林



## 〈民有林との連携等〉

岐阜県と岐阜大学共同で実施している岐阜県野生動物広域モニタリング事業にあたり、野生生物移動経路把握のためのセンサーカメラの設置のフィールド提供とデータ回収作業を行い、この活動を支援しています。部内では穂高国有林、平湯国有林でセンサーカメラを設置しています。



撮影されたツキノワグマ  
(穂高国有林)



センサーカメラ  
(穂高国有林)

## 〈国有林の施業〉

栃尾森林事務所部内では、宮・庄川森林計画区第6次国有林野施業実施計画（計画期間：令和2年度～令和6年度）に基づき、計画的な施業を実施しています。当部内では寒冷な気候と多雪のため長伐期施業を実施している林小班も多いですが、将来的には主伐も実施することが見込まれます。木材生産は国有林の多面的な機能の中でも重要な一角であり、栃尾森林事務所では今後も計画的な施業を実行してまいります。

### 国有林等別面積割合

国有林名	林班数	面積 (ha)			
		計	人工林	天然林	林地以外
カベ下	2	137.17		129.63	7.54
穂高	18	6243.30	23.25	4021.83	2198.22
焼岳	6	811.09		575.49	235.6
白谷	1	211.49		126.21	85.28
カイシラ山	3	271.37	53.17	211.43	6.77
平湯	9	1495.57		933.33	562.24
福地	4	288.30	39.09	221.27	27.94
柏当	1	117.67		117.33	0.34
蒲田林道		0.34			0.34
禅通寺官行造林		28.09	26.61		1.48
計	44	9604.39	142.12	6336.52	3125.75

## 〈令和5年度の事業予定〉

治山工事 溪間工、溪間工補修（福地国有林・平湯国有林・穂高国有林内）  
 測定事業 境界予備調査・境界巡視ほか  
 野生鳥獣対策 センサーカメラによる生息調査（平湯国有林、穂高国有林）  
 ※岐阜県による調査協力含む  
 林道工事 既設路線維持修繕作業の実施

等

注）事業については、令和5年3月段階の予定であり、変更もあります。



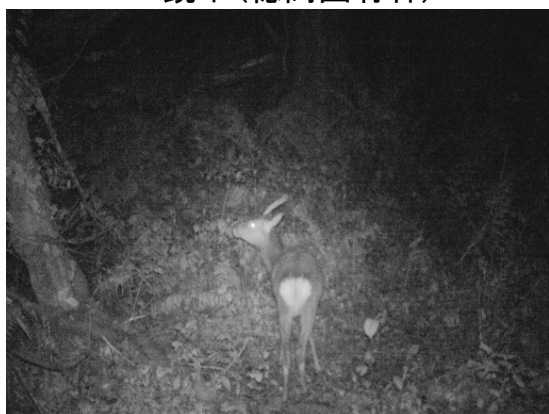
## 〈フォトギャラリー〉



▲鏡平(穂高国有林)



▲大キレットと北穂高岳(穂高国有林)



▲ニホンジカ動向把握



▲森林教室



▲治山工事(福地国有林)



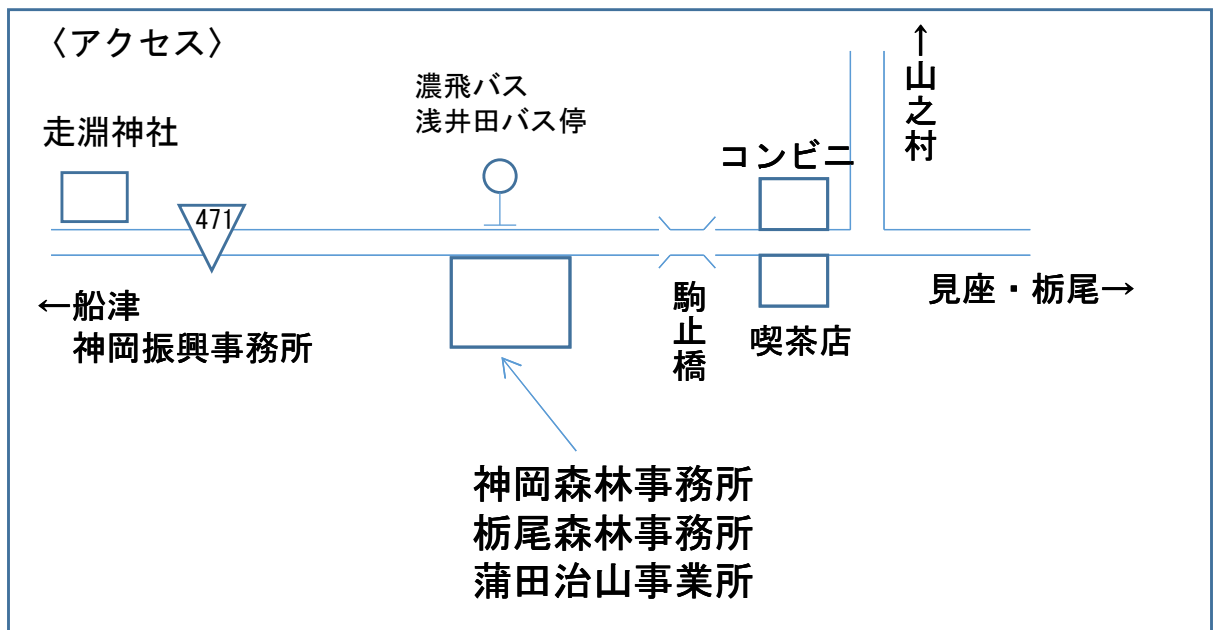
▲オコジョ(穂高国有林 南岳小屋付近)



▲平湯大滝(平湯国有林)



▲ノビネチドリ(穂高国有林)



**林野庁 中部森林管理局**  
**飛騨森林管理署 神岡森林事務所**  
**栃尾森林事務所**  
**本郷森林事務所**

〒506-1133 岐阜県飛騨市神岡町数河827-2  
 (TEL) 0578-82-0046